



## 平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月4日

上場会社名 グリー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3632 URL <http://corp.gree.net/jp/ja/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 田中 良和  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員常務 (氏名) 秋山 仁 TEL 03-5770-9500  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月4日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第2四半期の連結業績（平成27年7月1日～平成27年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	37,436	△24.4	8,385	△24.5	8,512	△43.5	4,937	—
27年6月期第2四半期	49,545	△27.1	11,109	△41.3	15,070	△27.5	△4,179	—

(注) 包括利益 28年6月期第2四半期 4,701百万円 (—%) 27年6月期第2四半期 △1,827百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第2四半期	21.12	21.01
27年6月期第2四半期	△17.68	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年6月期第2四半期	112,074	97,419	86.8
27年6月期	117,636	95,016	80.7

(参考) 自己資本 28年6月期第2四半期 97,283百万円 27年6月期 94,890百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年6月期	—	0.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成28年6月期の配当金につきましては、現在未定です。開示が可能になった時点で、速やかにお知らせ致します。

### 3. 平成28年6月期の連結業績予想（平成27年7月1日～平成28年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	△22.1	14,000	△30.8	14,000	△44.0	8,000	—	34.12

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年6月期2Q	241,033,600株	27年6月期	240,740,000株
② 期末自己株式数	28年6月期2Q	7,073,050株	27年6月期	7,173,211株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年6月期2Q	233,829,357株	27年6月期2Q	236,408,092株

(注) 自己株式数については、株式付与E S O P信託口が所有する当社株式（28年6月期第2四半期：1,152,872株、27年6月期：1,259,033株）を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関して

上記の予想は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付書類）3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 配当予想金額に関して

平成28年6月期の配当金額は未定であります。決定次第速やかに開示致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く環境は、国内外におけるスマートフォン市場のさらなる拡大が予測され、特に国内市場においては、情報通信機器の普及状況（世帯）については、携帯電話・PHSの保有率は94.6%であり、そのうちスマートフォンの保有率は前年比1.6ポイント増の64.2%と、普及が進んでおります（総務省平成26年「通信利用動向調査」）。

このような事業環境の下、当社グループは、業績回復を図るべくモバイル向けのコンテンツやサービスの拡充を行うと共に、国内外のユーザーの利用拡大に取り組んで参りました。

以上の取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高37,436百万円（前年同期比24.4%減）、営業利益8,385百万円（同24.5%減）、経常利益8,512百万円（同43.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,937百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失4,179百万円）となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は112,074百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,561百万円減少致しました。流動資産は90,642百万円（前連結会計年度末比6,243百万円減）となりました。主な減少要因は「未収入金」及び「売掛金」がそれぞれ1,798百万円、1,699百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は21,432百万円（同682百万円増）となりました。主な増加要因は「投資有価証券」が636百万円増加したことなどによるものであります。

負債につきましては14,655百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,964百万円減少致しました。流動負債は13,972百万円（同7,921百万円減）となりました。主な減少要因は「未払法人税等」が4,409百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は682百万円（同43百万円減）となりました。主な減少要因は「その他」が43百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、97,419百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,403百万円増加致しました。主な増加要因は「利益剰余金」が2,459百万円増加したことなどによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は前連結会計年度末80.7%に対し、当第2四半期連結会計期間末は86.8%と6.1ポイント増加しております。また、支払い能力を示す流動比率は、前連結会計年度末442.5%に対し、当第2四半期連結会計期間末は648.7%と206.2ポイント増加しております。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末に比べ1,790百万円減少し、残高は77,269百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、3,197百万円（前年同期比70.8%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益8,385百万円、未収入金の減少1,712百万円、法人税等の支払額7,967百万円があったことによるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、1,078百万円（前年同期は5,354百万円の獲得）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出1,267百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出369百万円があったことによるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、3,889百万円（前年同期比46.1%減）となりました。これは主に、配当金の支払額2,329百万円、長期借入金の返済による支出1,638百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績見通しにつきましては、平成28年6月期第2四半期連結累計期間の実績及び最近の業績動向を踏まえ、通期の売上高72,000百万円、営業利益14,000百万円、経常利益14,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益8,000百万円を見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の処理)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	77,962	76,932
売掛金	8,490	6,791
未収入金	4,755	2,956
その他	5,780	4,275
貸倒引当金	△101	△313
流動資産合計	96,886	90,642
固定資産		
有形固定資産	1,826	1,591
無形固定資産		
のれん	1,291	1,475
その他	1,081	917
無形固定資産合計	2,373	2,393
投資その他の資産		
投資有価証券	15,346	15,982
その他	1,357	1,741
貸倒引当金	△153	△276
投資その他の資産合計	16,550	17,446
固定資産合計	20,750	21,432
資産合計	117,636	112,074
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	1,600	-
未払法人税等	8,161	3,752
賞与引当金	445	718
未払金	8,796	7,331
その他	2,889	2,170
流動負債合計	21,893	13,972
固定負債		
その他	726	682
固定負債合計	726	682
負債合計	22,619	14,655

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,275	2,290
資本剰余金	2,273	2,288
利益剰余金	95,499	97,958
自己株式	△6,770	△6,629
株主資本合計	93,277	95,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,806	1,392
繰延ヘッジ損益	△18	-
為替換算調整勘定	△175	△16
その他の包括利益累計額合計	1,612	1,376
新株予約権	126	136
純資産合計	95,016	97,419
負債純資産合計	117,636	112,074

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
売上高	49,545	37,436
売上原価	12,828	9,815
売上総利益	36,717	27,621
販売費及び一般管理費	25,607	19,235
営業利益	11,109	8,385
営業外収益		
受取利息	11	16
為替差益	4,031	-
投資事業組合運用益	-	624
その他	34	70
営業外収益合計	4,078	711
営業外費用		
支払利息	32	2
為替差損	-	378
投資事業組合運用損	77	-
貸倒引当金繰入額	-	188
その他	6	15
営業外費用合計	117	585
経常利益	15,070	8,512
特別利益		
投資有価証券売却益	7,065	166
その他	-	8
特別利益合計	7,065	174
特別損失		
減損損失	20,422	-
投資有価証券評価損	-	271
その他	419	29
特別損失合計	20,841	301
税金等調整前四半期純利益	1,294	8,385
法人税等	5,474	3,447
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,179	4,937
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,179	4,937

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,179	4,937
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	907	△413
繰延ヘッジ損益	32	18
為替換算調整勘定	1,412	158
その他の包括利益合計	2,352	△236
四半期包括利益	△1,827	4,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,827	4,701
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,294	8,385
減価償却費	1,839	473
減損損失	20,422	-
のれん償却額	1,248	249
貸倒引当金の増減額(△は減少)	77	338
賞与引当金の増減額(△は減少)	△287	274
投資有価証券売却損益(△は益)	△7,065	△166
投資有価証券評価損益(△は益)	318	271
為替差損益(△は益)	△3,674	247
受取利息及び受取配当金	△28	△32
支払利息	32	2
売上債権の増減額(△は増加)	2,308	1,661
未収入金の増減額(△は増加)	1,091	1,712
未払金の増減額(△は減少)	△2,426	△1,532
その他	767	△747
小計	15,917	11,140
利息及び配当金の受取額	28	28
利息の支払額	△38	△3
法人税等の支払額	△4,962	△7,967
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,944	3,197
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,250	-
定期預金の払戻による収入	1,350	600
有形固定資産の取得による支出	△75	△50
無形固定資産の取得による支出	△649	△23
投資有価証券の取得による支出	△3,007	△1,267
投資有価証券の売却による収入	7,420	354
短期貸付けによる支出	-	△190
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△369
その他	1,565	△132
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,354	△1,078
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△4,704	△1,638
配当金の支払額	△2,580	△2,329
その他	67	78
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,217	△3,889
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,382	△92
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,464	△1,862
現金及び現金同等物の期首残高	64,591	79,060
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	877	72
現金及び現金同等物の四半期末残高	75,933	77,269

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。